

貸画廊規定書・申込書（2016 年度版）



〒530-0013 大阪市北区茶屋町 8-11

TEL (06)6374-0356

FAX (06)6374-0350



gallery@chayamachi.com

HP <http://chayamachi.com>



阪急梅田駅茶屋町口から東へ徒歩2分、キタ梅田でも最も感性の高い人々が多く行き交う茶屋町。ここはニューヨークの街並みを感じさせる新しい景観ながら、市内で唯一「能勢(池田)街道」のゆったりとしたS字カーブが歴史を物語るメインストリート沿い一階という立地にギャラリースペースを構えています。(茶屋町と鶴野町の町名由来となった「鶴乃茶屋跡」の石碑が画廊入口前の歩道に設置されています。)

1981年5月、現在の店舗とほぼ同じ地点で画廊を設立。デザイン界から早川良雄、写真界から岩宮武二の二人(ともに故人)のオープニング展からスタートし、30数年にわたり関西在住の著名作家の個展から、これから飛躍しようとする若手作家のグループ展までを発信してきました。1993年には隣りに「茶屋町画廊Ⅱ」を増設。新しい試みとしてアジア・ヨーロッパ・アメリカからの作家の展覧会も民間レベルの国際文化交流(EXCHANGE)として企画してきました。2007年8月、商業施設(NU茶屋町プラス)とマンション(ジオグランデ梅田)の31階建複合再開発ビル着工に伴い、同じ「能勢街道」沿いの仮設店舗に移転。2011年4月末「NU茶屋町プラス」開業に合わせ、同ビル正面一階の現在位置に戻ってリニューアルオープン致しました。

もともと素材や技法というのは、作家の「思い」を伝える「うつわ」(メディア)にすぎないのに、それを限定した特定ジャンルのみに拘るのではなく、絵画・彫刻・版画・陶芸・工芸・写真・デザイン・イラスト・デジタルメディアなど幅広い造形作品を展示してきました。更に言えば、音楽やパフォーマンスも「造形」と同じく作家の思いを伝える「表現」として画廊空間でコラボレーションできるものと思っており、多くのジャンルの方々と共に画廊空間(場合によってはエリアイベントなどに合わせ画廊から離れたまちなかの空間)で作品を展示し、このまちに来ていただく皆様に丁寧に発信していく方針です。

そして単に企画・貸画廊経営の視点だけではなく、江戸時代後期から画家や俳人などの文化サロンだった「鶴乃茶屋」を受け継いだ者として、このまちの歴史や物語を伝えるとともに、これからの「まちづくり」にも、特に若い造形作家の方々と一緒に、歴史とアートの共存が感じられる街を目指し、積極的に関わっていきたいと考えております。

代表 門坂 章

使用規定

- ☐ [1. 使用規定] 当画廊は契約者ご本人の個展や 5 人まで（企画展以外）のグループの方のアート・クラフト・工芸作品を展示発表（販売可）していただくことを目的とする画廊です。
6 人以上の場合でも、①『使用料金 + 2 万円 × （出品者数 - 5） + 消費税』の使用料金。②会期中に出品者の方が必ず会場に居ていただき、来場者の対応をされる。③展示内容が当画廊ポリシーと合うもの 以上の 3 点を満たせばお借りいただけます。但し、原則として販売業者の方にはお貸しておりません。

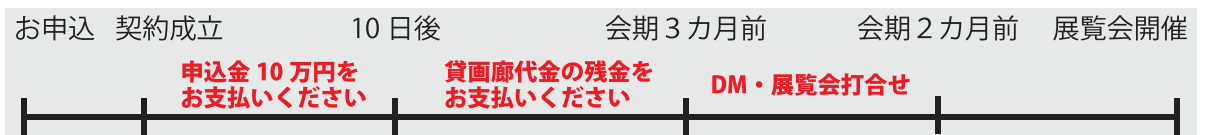
- ☐ [2. 期間] ご使用の期間は原則として木曜日から火曜日（水曜定休）の 6 日間です。

- ☐ [3. 開廊時間] 午前 11 時から午後 7 時まで。最終日の火曜日は原則午後 4 時で終了します。（搬出作業が 1 時間以上かかると予想される場合は終了時刻を繰り上げてその旨案内状等に表示し必ず午後 5 時までに撤収して下さい。）

- ☐ [4. 搬入搬出] 作品搬入・レイアウトは火曜日午後 5 時から原則 8 時までに完了してください。
搬出は最終日（火曜）午後 4 時から始めて、午後 5 時までに必ず終了して下さい。搬入で集合される時刻は 5 時にしてください。（前の搬出作業中に来られるとトラブルの原因となりますのでご遠慮下さい。）

- ☐ [5. 使用料金] 時期により、異なりますのでご相談下さい。

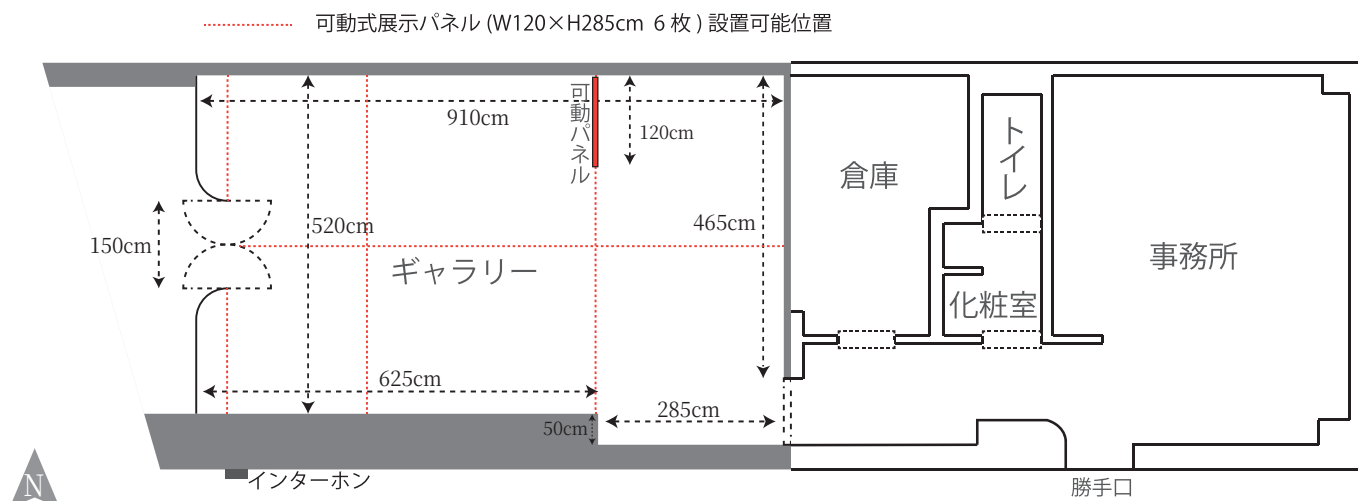
- ☐ [6. 使用申込] 申込書に必要事項をご記入の上お申し込み下さい。その際、展示予定の作品や過去の展示風景などの資料写真をお持ち下さい。空いている会期の中でご希望のところを仮押えたうえ、当画廊ポリシーと合うものか必要ならば経営顧問と相談し 3 日以内に E メールかお手紙にてご返事致します。お貸し出来る場合は画廊からメールまたは郵送にて振込口座をお知らせしますので 10 日以内に申込金の 10 万円をお振込みください。また会期 3 カ月前までに使用料金と消費税合計額から申込金を引いた残金をお支払いください。（消費税は残金お支払い時点での税率を適用させていただきます）



- ☐ [7. 案内状等] 御希望により案内状をマスコミ関係、美術館、他の画廊や顧客へ発送致します。発送枚数分の切手または郵送料を添えてお預けください。（なお透明封筒に複数の案内状を封入し発送する場合があります）
案内状に使用する画廊のロゴ、略地図のデータをお渡しいたしますのでお申し付けください。
（案内状データの作成も致します。5,000 円 + 消費税より ※印刷代金含め 1000 枚で約 1 万円が目安です）

- ☐ [8. 不慮の災害] 作品の取り扱いについては充分注意致しますが、会場での盗難、汚損、災害等による不慮の損害は、その責を負いかねます。また台風等の非常時は、営業時間を短縮させて頂く場合がございます。

- ☐ [9. その他] 案内状データ作成を依頼される場合は会期 2 カ月前までに打合せにお越し下さい。
その際①正式な展覧会名称②画廊 HP に載せるための作家コメントやプロフィール③画廊 HP 掲載イメージ画像。以上の 3 点を頂きます。また会期中に会場風景、展示作品を画廊スタッフが撮影し、資料として保存、展覧会情報として公開することをご了承下さい。（ご自身のホームページへ当画廊サイトより、リンクを貼ることも可能ですのでお申し出ください。）



補足事項

補足注意事項

1. キャンセルについて

会期初日から遡り、(カレンダー月にて)6ヶ月以内にキャンセルされる場合は、**お申込金(貸し画廊代金の半額)**をお返し出来ません。さらに**3カ月以内でのキャンセルは、貸し画廊代金及び消費税の全額を申し受けます**。但し、代わりにその期間に展覧会をされる方をご紹介いただける場合はこの限りではありません。

2. 搬入時に用意していただく物

- ◆①芳名帳(備え付け記帳シートは無料)、筆・硯など筆記用具(備え付けボールペン、筆ペンは無料)
 - ◆②看板用紙(410×980mm、画廊で作成可)◆③作品タイトルカード(画廊で作成可能※無料)
- ワイヤーで吊り下げる作品の場合、ヒートンや紐などフックがかかるように準備をお願いいたします。**

3. 作品販売などについて

作品を販売された際に手数料などは頂いておりませんが、作品や代金の受け渡し(梱包・発送)、釣り銭の用意などは原則作家の方に対応していただきます。昼食時やその他のご事情でご不在の時は代わりに接客致しますが、作品購入希望のお客様のご連絡先をお伺いし、戻られてからお伝えしご対応をお願いしております。作品を販売される場合はできるだけご不在にならないようお願いします。

4. 展覧会開催中のお願い

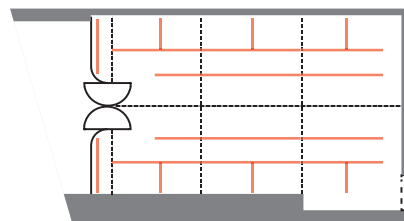
お客様へお出しするお茶・珈琲等は初日までにご用意下さい。画廊スタッフにお申し付け下さいましたら、お預かりしたのからスタッフがお出し致します。(珈琲・紅茶をお出しする場合は、お砂糖・ミルクもお持ちください)お湯やコップ等はこちらでご用意しております。

有料サービスメニュー (内容料金を適宜変更させていただく場合がありますので、展覧会前にご確認ください)

- ①案内状のデータ作成¥5,000+消費税 ②看板データ作成¥1,000+消費税・印刷¥2,000+消費税 / 布看板(ポンジ生地)データ作成¥1,000+消費税・印刷1m¥2,500+消費税(1m〜承ります、詳しくは備品・その他にて記載)
- ③お礼状作成代行(費用は内容によりますのでご相談ください)

備品・その他

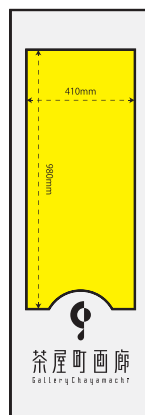
----- 可動式展示パネル設置位置



—— スポットライト設置可能位置

展示の際、この点線部分に可動パネルを移動し展示することが可能です。

天井から吊す展示も可能です。
(スポットライト部分のみ可能。)
展示の際はスタッフまでご相談ください。

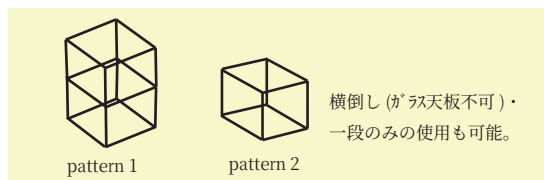


画廊にて看板作成依頼を受ける際の用紙サイズは406mm×980mmです。
黄色の部分が看板として表示される部分になります。

下の曲線部分(高さ約13cm)は隠れますのでデザインにお気を付けください。



クローム色丸パイプの展示台 W45×D45×H80cm
長い丸パイプ (45cm)×132本 短い丸パイプ (40cm)×170本



※Pattern1 の45×45×80cm で組立た目安の台数は8台、
Pattern2 は45×45×40cm で台数は4台で共に天板はガラス。



白い角パイプの展示台
W46×D46×H91cm

※天板はガラスです。

黒の鉄製展示台も備えております。ガラスの枚数や台数に限りがありますので打合せのうえ配置計画をいたします。

白いメラニン塗装の展示用天板
W150×D45×H4.5cm



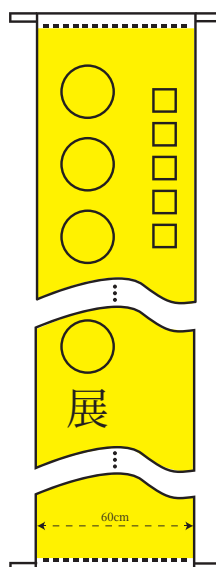
上に敷く布などをご持参ください。



スチール製の脚の高さ
60cm または 40cm



右：布看板(写真の物は長さ2メートルになります)
左：可動式看板



布(ポンジ生地)看板の受注も承っております。
展覧会名や作品などの画像を印刷することが可能です。
サイズ W 60cm × H 1m～(印刷は1m～承ります)
上下点線部にはパイプを通すためリング状にしております。黄色になっている所が印刷される部分です。

※画廊正面に掲示する場合、事前に画廊スタッフまで
要ご相談・お申し込みください。

